

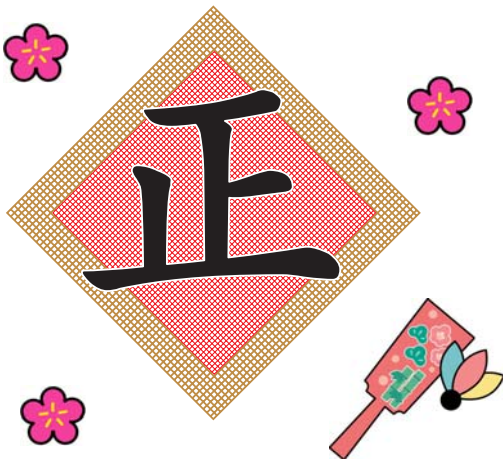


愛する郷土を守り

さらなる飛躍と発展を

阿蘇市長

佐藤 義興



明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、清々しい希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

阿蘇市誕生から3年が過ぎようとしています。阿蘇市には、先人たちが守り育んできた雄大な自然環境・景観をはじめ、伝統・文化等多様な地域資源が豊富にあり、私たちはこれらの地域資源を守り、後世に引き継ぐ義務があります。「自然との共存」により、市民一人ひとりが自らの創意工夫によって地域資源を活かした元気ある地域を創造し、行政との協働による魅力あるまちづくりに取り組んでいくこと、それが新しい阿蘇市のまちづくりにつながるものと思っております。

市民の皆さま一人ひとりの思いを大切に、市民の皆さまの声を聴きながら、心の通った市政をこの一年心掛けてまいります。

愛する郷土を守り、更なる飛躍と発展を遂げるための第一歩、それは、やはり行財政改革であります。より効率的な行政運営を行うためにも、今後さらに行政のムダを省き、限られた財源をより有効に活用すべく改革を推進します。行財政改革の断行こそが、阿蘇市が将来に羽ばたくための基礎づくりであります。

第二は、10年後あるいは20年後を見据えた長期的な阿蘇市発展のための戦略的投資であります。平成23年の九州新幹線

全線開業は、本市に未知数の経済効果をもたらすものと思われまます。交通アクセスの改善、幹線道路の整備、着地型体験・旅行プログラムの開発、地域素材の磨き上げ、宿泊施設と商店街の連携など関係機関や市民の皆さま方の参画、行政との協働により、中長期的な見地に立った積極的な投資が大事であると思っております。

第三に、郷土を守り自然と共存するまちづくりです。阿蘇の自然を維持し後世に継承するためのASO環境共生基金の充実発展、阿蘇の豊かな自然と先人たちが培ってきた伝統・文化の持つ価値をさらに高めるための世界文化遺産への登録、そして、将来の阿蘇市を担う子どもたちがのびのびと成長できる安心安全なまちづくりなど、「緑いきづく火の神の里阿蘇市」実現に向けた有効な施策に取り組んでまいります。

これからの阿蘇市が、市民の皆さま方との協働により、「自分たちのまち」として、将来にわたり希望の持てる「国際環境観光都市」となることを目指して、全力で取り組んでまいります。

新しい年が皆さまにとって、実りある素晴らしい一年となりますことを心からお祈り申し上げます。また、愛する郷土を守りさらなる飛躍と発展の年にするをお約束申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成19年  
阿蘇市  
10大ニュース

■阿蘇市内を横断する幹線道路整備着手

■ASO環境共生基金の設立

■阿蘇市内牧支所庁舎完成

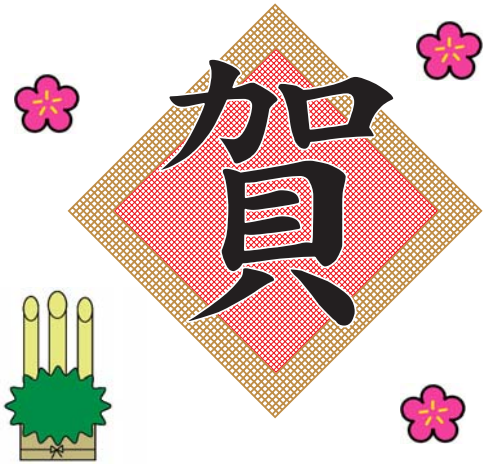
■阿蘇市誘致企業エム・テクニック(株)完成

■皇太子殿下をお迎えして第31回全国育樹祭開催



阿蘇市議会議長  
高藤 拓雄

市民のニーズを的確にとらえ  
安心安全・住みよいまちづくりを



新年明けましておめでとうございます。平成20年の年頭にあたり、市議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

市民の皆さまには、輝かしい新春を健やかに迎えのことと拝察し、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内外で思いもかけないほどの重大な出来事が起こり、それがそのまま私たちの生活の周辺にまで影響を及ぼしてきた、そんな1年ではなかったかと思えます。米国経済の先行き懸念や世界同時株安が原因で原油価格が高騰し、ガソリン価格の値上げが私たちの生活に大変な負担を及ぼしたことは皆さまご承知のとおりであります。

こうした国際情勢、日本経済のめまぐるしい変化に対して、私たち議会議員は世の中の動きをすばやく読み取り、そして市民の皆さまの声を的確に市政に反映することができるよう、最大限の努力をしていく所存であり、市民の皆さまから付託された責務であると認識しております。

新生阿蘇市が誕生して早や3年が過ぎようとしています。町村合併は基礎自治体である市町村の行政基盤を強化する目的で行われましたが、残念ながら、国は地方分権の名のもとに三位一体改革を実行し、地方への補助金や地方交付税を大きく減額しました。

このため、都市と地方の格差は広がるばかりで、地方自治体の行財政運営は益々深刻な状態に陥り、合併の効果を明確に示すことができない状況であります。

本市におきましては、今後も産業基盤の整備や文化生活基盤の整備に努めてまいります。一段と厳しさを増す財政状況のもと、これを取り切る努力と責任は重大であると考えます。

市議会と致しましては、市民の皆さまのニーズを的確にとらえ、市民生活最優先のもと、安心安全、住みよい街づくりを基本理念として、直面する課題解決に取り組みで参りたいと思っております。本年も格別のご理解と、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

そして、この一年が市民の皆さまにとりまして、輝かしく幸せ多き年となりますよう、心からお祈り申し上げ新年のご挨拶と致します。



■阿蘇圏域の世界文化遺産暫定一覧表登録に向け提案書を提出

■阿蘇神社の楼門など社殿が国の重要文化財に指定

■阿蘇西小学校体育館工事着工

■笹倉・高森間に森林基幹道「阿蘇東部線」開通

■県立高校再編計画に対し阿蘇清峰高校の存続を呼びかけ

## 平成19年 阿蘇市 10大ニュース